

3年生 「国語」の学習

3年生では、こんな学習をします。

* 学習の目標

- (1) 相手や目的に応じ、調べた事などについて、筋道を立てて話すことや話の中心に気を付けて聞くことができるようにするとともに、進んで話し合おうとする態度を育てます。
- (2) 相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようにするとともに、適切に表現しようとする態度を育てます。
- (3) 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てます。

授業の工夫

国語は、最も身近で、全ての学習の基礎となるものです。そこで、児童が楽しく学習できるような授業を心がけていきたいと思えます。そのために、身近な事から取り入れて、他教科と関連づけながら話す、聞く、書く、読むなど多様な学習を取り入れていきます。中学年の国語では、積極的に楽しめる多様な学習を取り入れます。カード作りやかるた遊びなどの楽しい活動や自分が発見したことを新聞にまとめたり、発表したりする活動を通して、相手や目的に応じ表現する力を育てます。

年間の学習計画

	前 期	時間	4 物語のあらすじを考えながら読もう	7	4 よりよい暮らしについて話し合おう	15
単 元 ・ 題 材	1 場面のようにすを思い浮かべながら声に出して読もう すいせんのラッパ どきん 夕日がせなかを おしてくる 国語じてんの使い方を 知ろう	11	「ゆうすげ村の小さな旅館」 出来事をつたえよう	4	「もうどう犬の訓練」 いろいろなつたえ方 を知ろう	1
	2 自分をしょうかいするスピーチをしよう 「知ってほしいな、自分のこと」 しょうたいじょうを書こう 形のかわることばに 気をつけよう	9	5 中心をはっきりさせてせつ明しよう 「わたしのお気に入りの場所」	13	5 中心となる人物の気持ちを考えよう 「サーカスのライオン」 「こそあど言葉」を使い分けよう	16
	3 だんらくごとに内ようをとらえながら読もう 「自然のかくし絵」 どちらがすき 漢字の組み立てと意味を考えよう	12	後 期 1 世界の民話を読もう 「木かげにごろり」 想ぞうを広げて	15	6 想ぞうしたことを書こう 「もしもの国」に行ってみよう * 1年間を通して自由作文 書写	13
		4	2 いろいろなお祭りについて調べよう 「つな引きのお祭り 漢字の表す意味を考えよう	19		12
		4	3 つたえたいことをはっきりさせて書こう 「わたしの研究レポート」 を書こう 様子をくわしく表そう	2		32
		3		11		
		3		3		
補 充 ・ 発 展 学 習						

評価の観点

- 【国語への関心・意欲・態度】
国語に対する関心をもち、進んで話し合ったり、適切に書いたり、読書の範囲を広げたりしようとする。
- 【話す・聞く能力】
相手や目的に応じて、調べた事などについて、筋道を立てて話したり、話の中心に気をつけて聞いたりする。
- 【書く能力】
相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係を、工夫して文章を書く。
- 【読む能力】
目的に応じ、内容の中心をとらえ段落相互の関係を考えたりしながら読む。
- 【言語についての知識・理解・技能】
音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について理解している。書写では、文字の大きさ、配列、毛筆では、点画の接し方、交わり方、方向、文字の組み立て方などを理解して文

評価の方法

- ・ 普段の学習態度や発表
 - ・ ノート
 - ・ ワークシート
 - ・ 宿題などの提出物
 - ・ 小テスト
 - ・ 単元ごとのテスト
- などを総合的に評価します。

字を正しく書く。